

教育学部・教育発達科学研究科2013年度活動報告

国際教育交流センター教育交流部門

中 島 美 奈 子

1. はじめに

2014年2月に、国際教育交流本部の特任講師として着任し、教育学部・教育発達科学研究科において留学生担当教員としての業務を行った。2013年度2ヶ月間の業務に関する報告を行う。

2. 相談 / 対応件数

2013年度2月および3月の留学生相談室における相談内容の項目および相談件数は以下の表のとおりである。

相談内容	2月	3月
入学・研究生問合せ	25	47
就職	0	0
進路・学位	2	3
履修・学習	0	0
教員による相談／教員との相談	0	5
チューター関係	22	29
奨学金／授業料	3	6
在留資格	1	0
宿舍	3	0
日本語	0	7
PC・図書利用	5	3
心身健康	0	0
日常生活	0	2
その他（挨拶訪問、海外留学相談等）	1	3
合計	62	105

3. 主な活動内容

本研究科における国際交流委員会が主体となった2つのイベントに携わった。

(1) 第3回協定校連携大学院生指導交流プログラム

本研究科にて年に1回行われており、今年は第3回目を迎えるプログラムであった。3月3日から7日の5日間に渡り、韓国の高麗大学、ソウル大学、中国の華東師範大学の3校から8名の大学院生が来日した。それぞれの研究分野に対応する教員より個別指導を受け、資料・データ収集を行った。さらに、研究科に在籍する大学院生がペアとなって学術交流、学内および地域の案内などを行った。

(2) 卒業留学生ネットワーク構築のための交流会

平成25年度留学生支援事業として、3月11日に本研究科および他研究科の卒業留学生6名（中国・韓国・台湾）を招聘し、卒業留学生のネットワーク構築のための交流会を行った。留学中の様子や、留学によって得られた経験を現在の仕事にどのように活かしているかなどについて、それぞれの卒業留学生から発表して頂いた。その後、卒業留学生と研究科のネットワーク構築や、留学生間のネットワーク構築の今後の方針について議論した。さらに留学経験や出身国の事情を鑑みた留学生受入体制・支援の改善点について議論を行った。

4. その他

留学生担当教員が交代で行うワンストップサービスデスク業務を担当した。